

出前中堅教員サポート塾

香取市では、1月18日に「資質・能力を育成するためのカリキュラム・マネジメントについて」と「指導と評価の一体化について」、山武市では、1月31日に「校内研究（研修）の進め方」の出前中堅教員サポート塾を開催しました。

当日は講話に加え、それぞれの学校の実践について意見交換を行い、参加者の皆さんは熱心に取り組んでいました。

香取市（令和5年1月18日）

当日の様子と 参加者の声



主体的に学習に取り組む態度と学びに向かう力、人間性の違いがはっきりと分かって良かったです。評価につながるワークシートの作成を工夫していきたいと思いました。



カリキュラム・マネジメント、指導と評価の一体化について分かりやすく教えていただきありがとうございました。演習では、他校の先生と交流し合い考えを深めることができました。ありがとうございました。



評価の在り方やつけ方については、本校でも悩んだり、話題になったりして、このあとも全体研修をする予定でいます。評価を明確化するルーブリックはとても良いと思いました。

山武市（令和5年1月31日）

当日の様子と 参加者の声



いろいろな研修の仕方や研究のまとめの仕方があることがわかりました。今年度は国語の研究をしているので、テキストマイニングを取り入れてみたいと思いました。



校内授業研究では、なかなか全員分の授業を見に行く時間が取れないという声が課題で上がっていたので、ポイント参観は良いアイデアと思いました。取り入れていきたいです。



研究主任としてまだまだ自分にできることはたくさんあると感じました。学びの成果を実感できる研究の例をたくさん教えていただきました。少しずつでも取り入れていこうと思います。